

当行のCSR(企業の社会的責任)の考え方

当行は、経営理念の具体的実践として、環境問題への取組みと「小さな親切」運動への能動的関わり、そしてユニバーサルマインドの向上をCSRの大きな柱として位置付け、それによって地域社会に貢献するとともに、お客さまの満足度を高めていきたいと考えます。

環境問題への取組み

環境問題は、私たち一人ひとりが取組むべき課題ですが、公共性のある銀行こそ先頭に立って取組むべきだと考え、平成16年8月に「できることから始めよう」をスローガンに「エコ宣言」を行い、さまざまな環境問題への取組みを行っています。

「小さな親切」運動への能動的関わり

「小さな親切」運動熊本県本部を発足以来銀行内に置き、心のかよう社会づくりのために目立った功績のあった個人、団体を実行章に推薦し、その功績を称えており、「小さな親切」運動を通じて地域の皆さまとのつながりの輪を大きくしたいと考えます。

ユニバーサルマインドの向上

自分以外の立場で物事の考え方や気づきのできる心、誰にでも気配りのできる心を育てるとともに、各種ボランティア活動への協力と推進を図ってまいります。

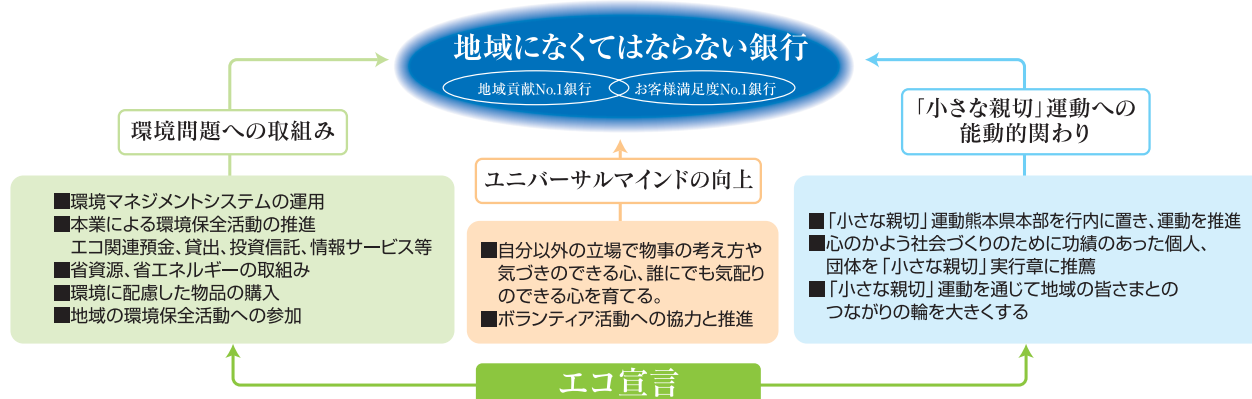
当行が目指すもの 地域になくてはならない銀行

■地域貢献No.1銀行 ■お客様満足度No.1銀行

CSRの取組みの歩み

平成16年 8 月 / 「エコ宣言」を発信。エコ関連商品・サービスの提供開始
平成16年 10 月 / 経営管理部内に「CSR推進室」設置
平成17年 4 月 / 環境方針制定
平成17年 9 月 / ISO14001認証取得

熊本ファミリー銀行のCSR



CSR(企業の社会的責任)の取り組み

エコ活動の取り組み

- エコ関連預金、貸出、投資信託、情報サービス等 本業による環境保全活動の推進
- 省資源、省エネルギーの取り組み
- 環境に配慮した物品の購入
- 地域の清掃活動等環境保全活動への取り組み
- 地域の環境保全活動の「小さな親切」実行章への推薦

環境マネジメントシステムの運用

■環境方針



■ISO14001

(2004年改訂版) 認証取得



1 エコ関連預金商品

①第2回ふるさと環境応援定期

預金残高の0.03%相当額(上限900万円)を熊本県内の環境支援団体に寄付する「第2回ふるさと環境応援定期」を「第1回ふるさと環境応援定期」に引き続き、平成17年4月から販売いたしました。多くのお客さまにご支援を頂きました結果、販売総額300億円に対して平成18年3月末の販売額は326億円となり、応募された環境支援団体27団体に総額900万円の寄付金を贈呈しました。

なお、今年度も「第3回ふるさと環境応援定期」(販売総額400億円)を平成18年4月3日より平成19年3月30日の期間に販売し、寄付総額の上限1,000万円を目指しています。



平成18年5月19日、当行が開催しました「インフォネットフェスティバル2006」(於グランメッセ)にて「第2回ふるさと環境応援定期」の寄付の贈呈式を行いました。



■寄付対象団体(受付順)

熊本県地域子ども教室推進事業実行委員会	熊本ゲームフィッシングフェデレーション
熊本グリーンヘルパーの会	妙見のたけやき及び湧水保存会
山江わくわくフリア実行委員会	龍田共育ネットワーク
特定非営利活動法人環境技術協会	特定非営利活動法人熊本ホスピタリティネットワーク
財団法人阿蘇グリーンストック	4R白川
熊本博物館植物同好会	エコ村伝承館
さわか大学八代校3期生会	特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会
川づくり計画研究所	特定非営利活動法人阿蘇花野協会
特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム	特定非営利活動法人阿蘇ミュージアム
ウェルフェア・エコロジー	特定非営利活動法人明るい社会づくり玉名
アースウィークくまもと2006実行委員会	キャンドルナイトプロジェクト玉名実行委員会
財団法人オイスカ熊本県支部	特定非営利活動法人ヒューマン・ライフ・スクール
環境ネットワークくまもと	熊本いいくに会企業会
特定非営利活動団体グラン・オム	

2 エコ関連ローン商品

①住宅ローン(エコプラン)

住宅の新築・購入に際し、省エネルギー対応、ソーラーハウス対応等のエコ設備を設置する場合、金利を優遇しています。

②リフォームローン(エコプラン)

住宅の増改築等に際し、省エネルギー対応、ソーラーハウス対応等のエコ設備を設置する場合、金利を優遇しています。

③エコカーローン

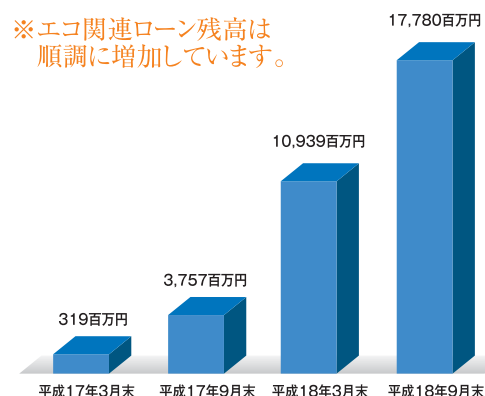
ハイブリッドカー等の低公害車を購入する場合、金利を優遇しています。

④介護エコローン

電動車椅子、介護関連商品等を購入する場合、金利を優遇しています。



※エコ関連ローン残高は順調に増加しています。



3 環境に優しい企業との業務提携

九州電力(株)との住宅ローンの業務提携

九州電力(株)が取扱う「オール電化住宅」(電気給湯器、電気調理器を備えた住宅)を購入する場合、金利を優遇しています。

西部ガス(株)との住宅ローンの業務提携

西部ガス(株)が取扱う「ガス発電・給湯暖冷房システム(エコウイル)」、「潜熱回収型高効率ガスふろ給湯設備(エコジョーズ)」のいずれかを購入する場合、金利を優遇しています。

(社)熊本県エルピーガス協会との住宅ローンの業務提携

(社)熊本県エルピーガス協会が取扱う「高効率ガスエンジン給湯器(エコウイル)」、「高効率ガス給湯器(エコジョーズ)」、「高効率厨房機器(ガラストップコンロ)」のいずれかを購入する場合、金利を優遇しています。

4 エコ関連投資信託

モーニングスターSRI インデックスオープン

投資対象を「社会的に責任ある企業活動を積極的に行っている企業」に限定した投資信託です。

5 エコ関連事業資金融資商品

《人・環境に優しい資金》シリーズ

- エコサポート資金(環境関連産業)
 - 環境ISOサポート資金(環境ISO取得企業、取得希望企業)
 - 健康サポート資金(健康関連産業)
 - ユニバーサルデザインサポート資金
(ユニバーサルデザインの概念を取入れた企業)
- いずれも金利を優遇しています。

6 環境保全活動等への情報提供・支援

ISO等認証取得支援サービス

ISO等、マネジメントシステムの認証取得を希望するお取引先に対し、提携コンサルティング会社を紹介し、認証取得を支援しています。

7 外国為替取引の優遇

- 対象先／ISO14001の認証を取得している法人・個人事業主
- 取引内容／海外送金、輸出入取引
- 優遇内容／外貨建取引、円貨建取引の手数料を優遇

CSR(企業の社会的責任)の取り組み

省資源・省エネルギーの取り組み

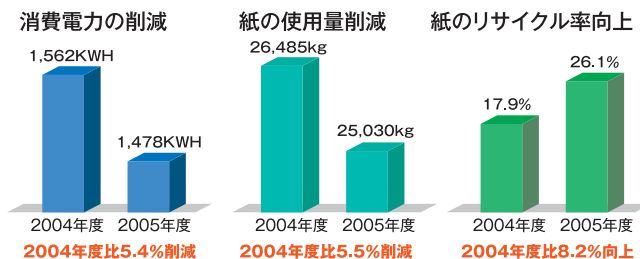
■「COOL BIZ(クールビズ)」の実施

昨年に引き続いて、「COOL BIZ(クールビズ)」に取組み、夏の室内温度を高め
に設定し、男性行員はノー上着、ノーネクタイで執務しました。その結果実施期間
中(6月1日～9月29日)の電力使用量は、「クールビズ」取組み以前の平成16年同
時期比263,120kwh(9.4%)の削減となりました。これは、

- (1) CO₂に換算すると約97tの削減
- (2) 電力料金に換算すると約8百万円の削減
- (3) 一般家庭約1,300世帯分の1ヶ月の電気料金に相当します。



- 電力、紙の使用を抑制しています。
- ゴミの分別により資源化につとめています。



環境に配慮した物品の購入

環境に優しいPR用品を購入し、お渡ししています。



地域の環境保全活動への参加

各営業店の地域での清掃活動、環境保全団体の皆さまとの協働による活動等を積極的に行っています。



■熊本城清掃



■江津湖清掃

「小さな親切」運動熊本県本部の主な活動

「人にはできるだけ親切にしよう」と、一切の社会的な枠を乗り越えて全国にメッセージを発信しているのが、「小さな親切」運動です。昭和38年当時の東大総長・茅誠司さんの呼びかけでスタートしました。当行は、「小さな親切」運動の趣旨に賛同して、熊本県本部を当行内に設置しています。これまで実行章の贈呈事業をはじめとして、さまざまな活動を積み重ねてきました。いまこの運動が世界各地に広がっています。

●「小さな親切」実行章の贈呈

小さな親切を実行された方（個人・団体）にその行為をたたえ実行章を贈呈するものです。県本部では発足以来約6万人の方に贈呈しています。



阿蘇清峰高校への贈呈



人吉警察署への贈呈

●「小さな親切」作文コンクール

毎年夏に小中学生を対象に「小さな親切」の作文コンクールを実施し、県本部で入賞者を表彰しています。優秀作品は入賞作品集に掲載すると同時に地方新聞に掲載し、またラジオでは入賞者のインタビューなどを紹介しています。

●はがきキャンペーン

毎年8月、「親切」にまつわる体験や、思い出、日頃の感想などを1枚のはがきにまとめた短い文章を一般から募集し、優秀作品を表彰するコンクールを実施しており、毎年、県本部の入選作品集に掲載しています。

●車椅子の贈呈

県本部では毎年、社会福祉法人や介護老人保健施設などに車椅子の贈呈を行っています。昨年は10台、今年は12台の車椅子を贈呈することが決まっており、各施設から大変喜ばれています。



●クリーン作戦

環境保全活動の地域貢献No.1銀行を目指し、9月16日に熊本ファミリー銀行と関連会社の役職員約850名が江津湖の清掃活動を行いました。

